



高い所は脚立に上って収穫しました



一生懸命皮をむく児童たち

長和小学校「柿の木祭り」

11月6日、長和小学校で柿の木祭りが行われました。

これは、柿の実の恵みに感謝し、収穫の喜びを味わうことなどを目的に平成3年から毎年行われているもので、全校児童で干し柿を作っています。

はじめに、「柿の木の夢の発表」と題して、各学年の代表児童が将来の夢を発表。その後、5・6年生が前日に旧長和小学校で収穫した柿の実で干し柿作りがスタートしました。

作業は、高学年の児童が低学年の児童に教えながら進められるなど、全校児童が協力して干し柿作りに取り組んでいました。

稀府連合自治会防災講座 「災害から身を守るために」

11月5日、稀府連合自治会の会長などが地域の防災を学びました。これは、市職員が地域などに出向いて行う市宅配講座を利用して行ったものです。

稀府地区は比較的災害が少ない地区ですが、海岸に面し、かつて氾濫した牛舎川もあることから、水害をメインに過去の災害の様子や各種ハザードマップを紹介。

参加者は、情報を得ることや地域の繋がりの重要性を再確認していました。



熱心に講師の話を聞く参加者

本物みたいで目が離せません



敬老はつらつ会 地域のつながりで詐欺を防止しましょう

10月25日、中央区第14自治会で敬老はつらつ交流会が開かれました。

伊達警察署の警察官による特殊詐欺をテーマにした寸劇が披露され、参加者は興味津々。「本職は警官ですから温かく見守って」というコメントが疑問なほど上手に演じていて、大きな笑いに包まれる場面も。

最後に「既にマイナンバー絡みの詐欺も発生しています。不審な電話があったら周囲への相談と警察への通報を」と注意を促していました。

元気に過ごすために —いきいき百歳体操—

11月12日、旭町児童館で旭町と東浜町にお住まいの方を対象にした「はつらつ倶楽部」が行われ、約30人が参加しました。

今回の活動では、参加者全員で「いきいき百歳体操」を実施。

この体操は、「いすに座ったまま、誰でも筋力アップやストレッチができる」という簡単なもので、参加者は個人の体の状況にあわせて、楽しく、体操に取り組んでいました。



動画を見ながら体操する参加者

縄文時代の生活について説明を受ける児童



縄文人はどんな生活をしていたの？ —有珠小学校縄文学習—

11月5日、北黄金貝塚で有珠小学校の3・4年生16人が縄文学習を行いました。

これは、社会科の授業の一環で毎年行っているものです。

北黄金貝塚に到着すると、早速、縄文時代の住宅を再現した「竪穴式住居」や「貝塚」を見学。また、担当者から当時の食事や生活の様子について説明を受けると、メモを取りながら真剣に耳を傾ける児童の姿が見られました。



藍染め講習会 「藍の布で作るネックレス」

11月15日、黎明観藍工房で「藍染め講習会—藍の布で作るネックレス」が行われ、10人が参加しました。

藍の布を使う講座は今回で6回目で、今までにはストラップやコサージュの講座を開いたことも。

ネックレス作りは11月11日と15日の2回開催されたもので、2回目の今回も結びひもになる部分を細い筒状に縫い、メインのループ部分に芯になる発砲ボールを入れてビーズを間に挟み、それぞれをつなぎ合わせてでき上がりです。参加者の皆さんは、互いに教え合ったりしながら、楽しそうに作っていました。



芯になる発砲ボールを詰めます



でき上がりはこちら